

喜連川社会復帰促進センター
ハナヤスリ・プロジェクト
企画内容

1 プロジェクトが目指すところ

芝地の環境維持やフィールドワーク等の実践を通じて、受刑者が生物多様性保全を学び、自然や他者に感謝する心を育むことで自己肯定感を醸成させ、もって再犯防止に資することを目的とするプログラム。

喜連川センター内には、良好に保たれた芝地の生態系があり、それを特徴づける希少な在来種の植物が生息している。受刑者が生態学者と共にそれらに触れることで、地域の自然や生物多様性について学び、その保全に貢献する機会となっている。

プロジェクトの名前にもなった希少種「ハナヤスリ」は、シダ植物の仲間です。

2 教育プログラムコンテンツ

(1) フィールドワーク

センター内の芝地に生息する植物とその生育環境を観察し、調査を行う。

ア 植生の観察 (4月・5月)

センター内の芝地において植生とその生育環境を観察し、記録を行う。

イ 芝地の植生調査 (5月・7月・10月)

希少植物の生育する畑周辺や建物側の芝地を対象に、芝地管理の異なる場所で植生調査を行う。

(2) 自主観察活動

開花植物をスケッチして花暦手帳を作成し、生息環境や共生昆虫などの気づきを記録する。

(3) 活動発表会

1年を通じた活動の発表及び研究者からのフィードバック

3 年間スケジュール

活動/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
フィールドワーク	●	●		●			●			植物・昆虫の調査
自主観察活動			●		●	●		●		花暦手帳
活動発表会									●	活動発表

コヒロハハナヤスリ→

